



行田
はちまん
マルシェ
HACHIMAN MARCHÉ

三方
領知替
200年

フード

軽食やお菓子、ドリンクなどさまざまなものを販売しており、購入したものを会場内に設けた休憩スペースで召し上がれます。



— おいしいよ



行田はちまんマルシェ

祝 3周年

毎週日曜日の午前9時から正午まで行われている行田はちまんマルシェは、10月で3周年を迎えました。朝採れ野菜や果物をはじめ、お菓子やジャムなどの加工品、クラフト品、キッチンカーでのフード販売などを行っており、生産者・販売者の「顔」が見えるマーケットとして人気を集めています。市内外を問わず多くの方が訪れ、毎回到きわいを見せています。

花で生活に彩りを



農産物

新鮮な朝採れ野菜や果物、花などを販売。旬の農産物が所狭しと並びます。



クラフト

バッグやアクセサリーといった生産者オリジナルのハンドメイド作品を中心に豊富な品物がマルシェを彩っています。



お気に入りの見つけて



雨の日でも濡れずにお買い物



普段、行田はちまんマルシェの駐車場としてお借りしている明治安田生命保険相互会社熊谷支社行田営業所1階部分の駐車場。雨天時には、こちらで開催されます。



行田はちまんマルシェ

- ▶ 日時 毎週日曜日午前9時～正午
- ▶ 所在地 若葉保育園駐車場 (行田市行田11-10)
- ▶ 駐車場 明治安田生命保険相互会社熊谷支社行田営業所
- ▶ 駐輪場 大黒屋駐車場一部

SNSで情報発信



市公式フェイスブックとX(旧:Twitter)では、毎週土曜日に翌日に行われるマルシェの出店情報やイベント内容などを配信しています。

また、市ホームページでも当月の出店スケジュールカレンダーを掲載していますので、お出掛け前にぜひチェックしてください。



出店スケジュールはこちらから

Instagramはじめました



昨年12月に行田はちまんマルシェの公式Instagramを開設しました。出店者の情報やイベントのお知らせ、当日のマルシェの様子などを投稿していますので、ぜひ「フォロー」と「いいね」をお願いします。



出店者を募集しています

市では、一緒にマルシェを盛り上げてくださる出店者を募集しています。農業や飲食店の事業を営む方、ハンドメイド作家の方などのご参加をお待ちしています。

出店を希望される方は、行田はちまんマルシェ実行委員会事務局(農政課内)までお問い合わせください。

行田市 × CAINZ

くみまちマルシェも開催中!

くみまちマルシェとは、地元野菜や傷・形が不ぞろいで市場に流通できない「規格外野菜」の個包装を最小限にして販売し、フードロス問題、環境問題に貢献する取り組みです。

本市と株式会社カインズが連携し、「地域の生産者を応援したい」、「地域の農産物を地域で循環するしくみをつくりたい」という思いから、市内の農家が収穫したばかりの旬の食材を取りそろえています。

- ▶日時 毎月第1土曜日午前9時30分～午後4時
- ▶場所 カインズ行田店(持田780)



開催情報などはこちらから

▶問い合わせ 行田はちまんマルシェ実行委員会事務局(農政課内・内線388)

10月の実施イベント

1日「行田在来枝豆解禁まつり」

行田在来枝豆の出荷開始に伴い、枝付きの枝豆を数量限定で販売する他、規格外品のつかみどりも実施します。



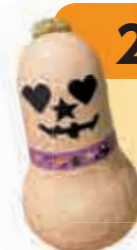
15日「3周年記念イベント」

お菓子や出店者の商品が当たる抽選会を開催します。(各店舗で買い物すると配布される抽選券が2枚必要です)



29日「ハロウィーンイベント」

ハロウィーンに合わせてお菓子の配布や各出店者によるさまざまなイベントを実施します。



10月中「フォロー→キャンペーン」

マルシェの公式Instagramを新たにフォローした人にお買い物券をプレゼント。さらに「#行田はちまんマルシェ」とハッシュタグを付けて投稿した人の中から抽選で5人に2,000円分のお買い物券をプレゼントします。



出店者 よこたファームの横田さんご家族

横田尚子さんは親子3世代で協力し、マルシェに出店しています。父の尚彦さんと尚子さんと農作物の収穫と袋詰めを行い、販売は尚子さんと二男の小次郎さんが行っています。野菜を中心に販売していますが、尚子さんは昨年食品衛生責任者の資格を取得し、今後は汁物の販売も考えているそうです。10月は、かぼちゃのポタージュを用意したり野菜をハロウィーン風に装飾したりして、ハロウィーンイベントを盛り上げたいと意気込んでいました。

聞いてみました
マルシェについて



来場者 三輪さんご夫妻

三輪さんご夫妻は開催当初からほぼ毎回来場しています。マルシェを知ったきっかけは新型コロナウイルス感染症拡大により旅行や遠出の機会が減少し、偶然マルシェに立ち寄ったからとのこと。「新鮮な野菜を求めて訪れていますが、キッチンカーでの飲食も楽しみの一つです。季節に応じて商品のラインナップが変わるのがマルシェの魅力です」と語ってくれました。

来場者や出店者の増加を目的に リノベーションプロジェクトを実施します

①マルシェの学校

「農業で街を変える」をコンセプトにアドバイザーを呼び、これからのマルシェや農業復興についてのワークショップを開催します。参加者の募集については行田はちまんマルシェ公式Instagramでお知らせします。

②特産品のブランド化、行田ならではの新商品の開発

幻の枝豆と呼ばれている行田在来の枝豆は1年間で20日間しか収穫されません。しかし、加工品などへの活用が進まない他、規格外品の多くが廃棄処分となっています。これを改善するために、出店者や専門家を交え、新商品を開発します。



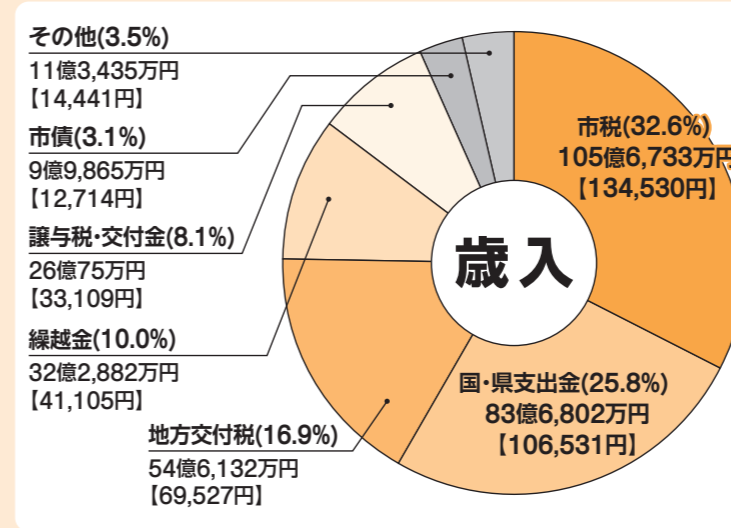
令和4年度 決算報告

令和4年度の決算がまとまりました。決算は、自治体の予算執行や財政運営を明らかにするものです。市民の皆さんからいただいた大切な税金や国・県支出金などの収入がどのくらいあって、どのように使われたのかをお知らせします。

一般会計

令和4年度における歳入歳出差引額は29億円の黒字となりました。歳入は、子育て世帯臨時特別給付金給付事業費の減などにより国庫支出金が減少したものの、市税や繰越金が増加したことなどから、前年度と比較して5.1億円増の323.6億円となりました。歳出は、子育て世帯臨時特別給付金給付事業費の減などにより民生費が減少したものの、公共施設整備基金への積立金などにより総務費が増加したことや水道基本料金無料化事業などにより衛生費が増加したことなどから、前年度と比較して8.4億円増の294.6億円となりました。

歳入総額 323億5,924万円【411,957円】 前年度比5億595万円(1.6%)の増

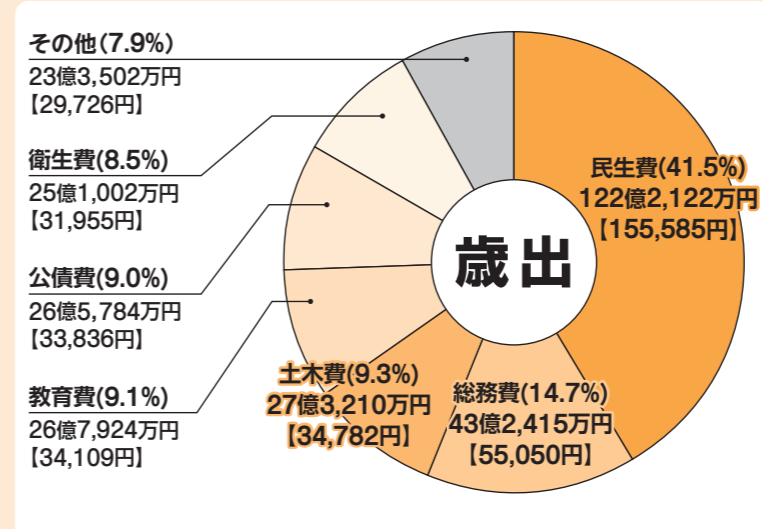


市税 法人市民税や個人市民税の増収などにより1億9,109万円の増加となりました。

国・県支出金 子育て世帯臨時特別給付金給付事業費の減少などにより、6億4,663万円の減少となりました。

地方交付税 普通交付税の増加により、1億5,006万円の増加となりました。

歳出総額 294億5,959万円【375,043円】 前年度比8億3,512万円(2.9%)の増



民生費 子育て世帯臨時特別給付金給付事業費の減少などにより、5億580万円の減少となりました。

総務費 公共施設整備基金への積立金の増加などにより、7億7,923万円の増加となりました。

土木費 校庭貯留施設整備工事費の増加などにより、2億8,923万円の増加となりました。

※グラフの【 】の数値は、市民1人当たりの額です。歳入から歳出を引いた28億9,965万円は令和5年度に繰り越しました。

令和4年度に取り組んだ主な事業

※新型コロナウイルス感染症および物価高騰対策における事業は8ページに掲載

★ 民生費

- 障害者自立支援事業 16億2,885万円
- 幼児教育・保育施設等給付費支給事業 14億8,666万円
- 生活保護事業 14億5,922万円
- 児童手当支給事業 9億9,189万円
- 障害児通所給付費給付事業 3億2,646万円
- 子ども医療費支給事業 2億4,548万円
- 放課後児童健全育成事業 2億4,548万円

★ 総務費

- スマート街路灯・LED街路灯整備事業 1億9,427万円
- 基幹系システム共同利用事業 1億2,719万円
- 市内循環バス運行事業 1億630万円
- 生活路線バス運行支援事業 7,020万円
- ふるさと納税促進事業 4,330万円
- 自治会補助事業 2,791万円
- デマンドタクシー事業 2,783万円

★ 教育費

- 体育施設管理運営事業 2億8,520万円
- 公民館管理運営事業 1億5,265万円
- 産業文化会館管理運営事業 1億580万円
- 学校ICT活用推進事業 7,586万円
- 就学援助事業 5,906万円
- 学校給食施設設備改修事業 5,396万円
- 学力向上支援事業 3,371万円
- スクールバス運行事業 1,208万円

★ その他

- 企業立地奨励金 8,883万円
- 農道及び農業用排水路整備事業 6,937万円
- 行田おもてなし観光局による観光ブランディング事業 3,530万円
- 消防車両更新事業 3,336万円

★ 土木費

- 出水対策事業 2億8,848万円
- 道路維持補修事業 2億8,679万円
- 狭あい道路拡幅事業 9,457万円
- 市営住宅管理事業 5,258万円
- 側溝改良事業 4,669万円

★ 衛生費

- 彩北広域清掃組合負担金 2億9,351万円
- 感染症予防事業 1億9,933万円
- ごみ収集事業 1億4,255万円
- 環境センター管理運営事業 1億3,461万円
- 粗大ごみ処理場管理運営事業 1億2,287万円



スマート街路灯・LED街路灯整備事業



消防車両更新事業 (消防ポンプ自動車)



学力向上支援事業



体育施設管理運営事業 (更新した移動式電動バスケットゴール)

特別会計 歳入歳出決算額

特別会計は、特定の事業をより円滑に進めるために、一般会計から分離して別に収支経理を行うもので、国の法律や市の条例によって設けることができる会計制度です。

会計名	歳入決算額		歳出決算額	翌年度繰越財源	実質収支
		うち一般会計からの繰入金			
国民健康保険事業	83億6,409万円	7億7,000万円	82億3,140万円	—	1億3,269万円
交通災害共済事業	5,131万円	—	1,154万円	—	3,977万円
介護保険事業	72億7,520万円	10億108万円	67億3,260万円	—	5億4,260万円
後期高齢者医療事業	11億6,063万円	2億4,709万円	10億8,736万円	—	7,327万円

※実質収支とは、歳入歳出決算の差引額から繰越事業に充てる財源を控除した実質的な翌年度への繰越額です。

健全化判断比率・資金不足比率

財政の健全度は、実質赤字比率などの4つの指標で判断されます。1つでも「早期健全化基準」を超えると黄色信号、「財政再生基準」を超えると赤信号（財政破綻）になります。令和4年度決算の本市の数値は、全ての指標で「早期健全化基準」を下回っています。

○健全化判断比率

	R4決算比率	早期健全化基準	比率の説明	R3決算比率	R2決算比率
		財政再生基準		県内市町村での本市の順位	
実質赤字比率	—	12.61% 20.00%	一般会計の赤字割合を示すもの(赤字がないときは、算定されません)	— 全市町村で比率なし	—
連結実質赤字比率	—	17.61% 30.00%	全会計の赤字割合を示すもの(赤字がないときは、算定されません)	— 全市町村で比率なし	—
実質公債費比率	2.7%	25.0% 35.0%	一般会計における借返済額等の割合を示すもの	3.2% 10位/ 63市町村	3.7% 16位/ 63市町村
将来負担比率	—	350.0% —	一般会計における将来支払う可能性のある負債割合を示すもの(充当可能財源が負債額を上回るときは、算定されません)	— 1位/ 63市町村 <small>※将来負担比率が算定されなかった団体は、県内に24市町村あります。</small>	9.2% 23位/ 63市町村

※令和2年度・令和3年度の実質公債費比率と将来負担比率の順位は、県内全市町村で良い方から数えた順位です。

○資金不足比率

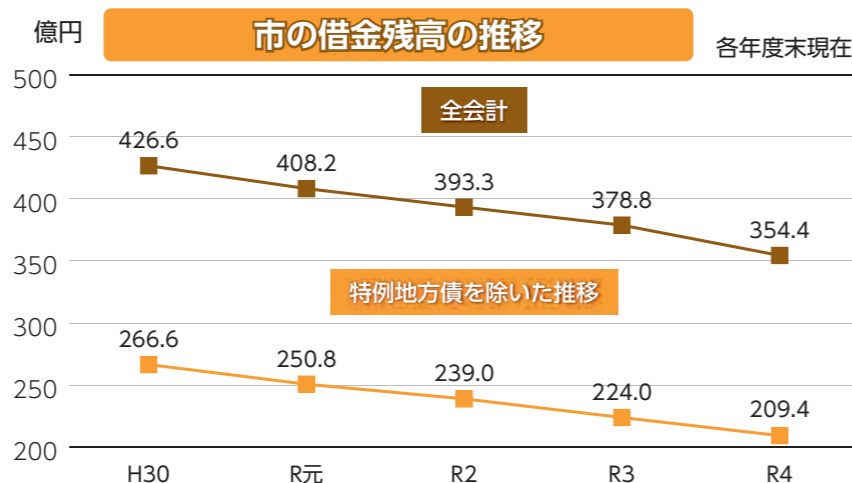
公営企業会計	R4決算比率	経営健全化基準	比率の説明	R3決算比率	R2決算比率
				県内市町村での本市の順位	
水道事業会計	—	20.00%	公営企業の事業規模に対する資金不足(赤字)割合を示すもの(資金不足がないときは、比率は算定されません)	—	—
公共下水道事業会計	—			県内全会計で比率なし	県内全会計で比率なし

※資金不足額や剰余額は、一般会計などの実質収支額と合算して、連結実質赤字比率を算定します。

～今の残高はどのくらい?～ 行田市の借金の状況を公表します

市の借金は、建設事業に充てる一般地方債の他、国の政策による交付税の財源不足や市税の減収を補うために借り入れる特別地方債があります。

これら市債の借入残高は、償還額が新規発行額を上回っているため、年々減少しています。



※全会計：一般会計、水道事業会計、公共下水道事業会計

▶問い合わせ 財政課財政グループ (内線 325・326)

令和4年度に実施した新型コロナウイルス感染症および物価高騰に対応した主な事業

家計支援

- 子育て世帯を対象とした給付金給付事業 1億8,418万円
子育て世帯臨時特別給付金、子育て世帯生活支援特別給付金、子育て世帯物価高騰緊急支援給付金により、子育て世帯の経済的負担の軽減を図りました。
- 低所得世帯を対象とした給付金給付事業 6億5,260万円
住民税非課税世帯等臨時特別給付金、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金、住民税非課税世帯等物価高騰緊急支援給付金により、低所得者世帯の経済的負担の軽減を図りました。
- 水道基本料金無料化事業 2億9,834万円
市民生活や企業活動を支援するため、水道基本料金を6カ月無料化しました。
- 中学校給食費無償化事業 9,623万円(学校給食費納付金無償化相当額)
中学校の給食費を無償化し、保護者の経済的負担の軽減を図りました。

事業者支援

- 事業者に対する支援事業 7,494万円
事業継続力強化計画策定奨励金、中小企業等物価高騰対策緊急支援金、商店街街路灯電気料補助金により市内事業者の支援を行いました。
- プレミアム付商品券事業 6,697万円
感染症の影響により落ち込んだ地域経済を活性化するため、プレミアム付商品券の発行により消費喚起を図りました。
- キャッシュレス決済ポイント還元事業 1億6,422万円
キャッシュレス決済の普及を促進するとともに、ポイント還元事業により消費喚起を図りました。
- 福祉事業所・医療機関等支援事業 5,211万円
福祉事業所や医療機関に支援金を給付し、安定的・継続的なサービスを提供できるよう支援しました。
- 市内花き農家応援花いっぱい運動 716万円
花きの需要が減少する中、忍城址周辺に花で彩られたフォトスポットを設置することで、花き農家を支援しました。

その他の対策

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 5億9,990万円
集団接種会場や個別医療機関において、ワクチン接種を実施しました。
- 感染防止用品購入事業 2,138万円
小・中学校や公共施設において、アルコール消毒液などを購入し感染拡大防止を図りました。
- 消防・救急活動感染対策事業 1,116万円
温度計付き自動アルコール噴霧器の設置、仮眠室や浴室を個室化するなど、消防・救急活動における感染防止対策を実施しました。
- 自宅療養者生活支援事業 1,058万円
新型コロナウイルス感染症による自宅療養者へ飲食料や日用品の提供などを行い、安心して療養生活を送れるよう支援しました。
- 窓口業務改善事業 3,420万円
「書かない窓口」システムを導入し、申請書に記入する負担を軽減し滞在期間の短縮を図るなど市民サービスの向上を図りました。

小学校跡地利活用のサウンディング型市場調査を実施しています

市では、閉校となった旧太田東小学校の跡地について、民間事業者による活用を検討しています。

このたび、民間事業者から広く利活用の可能性を把握したく、業務委託先の株式会社URリンケージと共同で、サウンディング型市場調査を実施しています。

本調査で市場性を把握した上で、今後の事業者選定に当たっての公募内容を整理していきます。

▶受付期間 10月23日(月)午後5時まで

▶対象 民間事業者など

▶書類入手方法 市ホームページからダウンロードしてください。

▶応募方法 実施要領をご確認の上、参加申込書および事業者提案書を提出してください。

▶問い合わせ 財産管理課ファシリティマネジメントグループ(内線311)



三方領知替 200年 行田市・桑名市・白河市 友好都市締結25周年記念 第44回行田商工祭・忍城時代まつり

▶日時 11月12日(日)午前10時～午後3時

▶場所 産業文化会館および市役所駐車場周辺

▶内容 地元商工業者などによる物産大バザール、アトラクション、武者行列、三市友好都市観光物産展など楽しいイベントが盛りだくさんです。また、忍城址内では火縄銃演武が同時開催されます。

▶主催 第44回行田商工祭・忍城時代まつり実行委員会

▶問い合わせ 行田商工会議所 ☎556-4111



緊急地震速報訓練を実施します

大地震に備えて、全国瞬時警報システム(Jアラート)による、緊急地震速報訓練を次のとおり実施します。市内152カ所にある防災行政無線から訓練放送が流れますのでご注意ください。※Jアラートとは、国が把握した時間的に余裕がない緊急情報を市町村の防災行政無線などを利用して瞬時に伝達するシステムです。

▶訓練日時 11月2日(木)午前10時ごろ

▶放送内容 「こちらは防災行田です。ただ今から訓練放送を行います」→(緊急地震速報チャイム音)→「緊急地震速報。大地震です。大地震です。これは訓練放送です」(※3回繰り返し)→「こちらは防災行田です。これで訓練放送を終わります」

▶問い合わせ 危機管理課(内線282)

株式会社ファイブイズホームから 100万円が寄付されました



行田市長に目録を手渡す細井保雄代表取締役(左)

8月30日に株式会社ファイブイズホームの細井保雄代表取締役が市役所を訪れ、100万円の寄付がありました。寄付金は三方領知替200年記念事業に活用させていただきます。

▶問い合わせ 企画政策課公民連携グループ(内線310)

10月1日から市の組織の一部を変更しました

▶課の新設 企業誘致の取り組みをさらに推進するため都市整備部に「企業誘致課」を新設しました。

【都市整備部】

- ・都市計画課
- ・建築開発課



【都市整備部】

- ・都市計画課
- ・建築開発課
- ・企業誘致課(新設)
- ・下水道課
- ・上下水道経営課
- ・水道課

▶教育委員会の2部制 多様化する教育施策への対応を強化するため、教育委員会の「教育部」を「学校教育部」と「生涯学習部」の2部体制としました。

【教育部】

- ・教育総務課
- ・教育指導課
- ・生涯学習スポーツ課
- ・文化財保護課
- ・学校給食センター
- ・教育支援センター
- ・中央公民館
- ・図書館
- ・郷土博物館



【学校教育部】

- ・教育総務課
- ・教育指導課
- ・学校給食センター
- ・教育支援センター



【生涯学習部】

- ・生涯学習スポーツ課
- ・文化財保護課
- ・中央公民館
- ・図書館
- ・郷土博物館

(変更箇所：下線部)

▶問い合わせ 企画政策課企画政策・行政改革グループ(内線309)または教育総務課総務グループ(内線5307)

9月補正予算新規事業 (10月1日開始)

ほうしん 带状疱疹予防接種費用の一部を助成します

带状疱疹の重症化を予防するため、任意接種である带状疱疹ワクチン接種について費用の一部を助成します。※任意接種は、ご自身の判断で接種を希望される方と接種医との相談により行われるものです。予防接種による効果や副反応などについて、十分理解した上で接種の判断をしてください。



▶対象 接種日現在、50歳以上で本市に住民登録をしており、10月1日以降に带状疱疹ワクチンを接種した方

▶助成額 1回5,000円(生ワクチン1回または、不活化ワクチン2回のどちらか一方のみ)

▶助成方法 医療機関で接種し、費用を支払った後、行田市带状疱疹予防接種助成金交付申請書兼請求書(健康づくり課で配布または市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、次の書類を添えて同課へ申請してください。

- ・健康保険証など本人の生年月日と住所が確認できるもの
- ・予防接種に要した費用が分かる領収書の写し
- ・予防接種を受けた方および接種日・予防接種の種類を証明する書類の写し(医療機関が交付する接種済証)
- ・助成金の振り込みを希望する金融機関の口座名義および口座番号が分かるものの写し

▶その他 接種を受ける医療機関の指定はありません。接種の日程・費用などは接種を希望する医療機関に問い合わせてください。

<参考>市内の実施医療機関(要予約)

医療機関名	電話番号	ワクチン種類	
		生	不活化
赤井胃腸科	553-2233		○
荒木医院	559-3102	○	
池畑クリニック	556-2295	○	○
いわね内科クリニック	554-1313		○
加藤内科医院	556-3253	○	○
川島胃腸科	553-0001	○	○
行田岡田医院	557-2311	○	○
行田協立診療所	556-4581	○	○
行田総合病院	552-1111	○	○
行田中央総合病院	553-2000	○	○
行田ふれあいクリニック	555-1155	○	
栗原医院	556-2272	○	○

▶問い合わせ 健康づくり課 ☎553-0053

医療機関名	電話番号	ワクチン種類	
		生	不活化
小林内科医院	552-0362	○	○
さかつめ内科医院	553-5202	○	
たけうち呼吸と内科のクリニック	553-7700	○	○
なすクリニック	550-4000	○	○
根本医院	555-1261	○	○
野口産婦人科	556-4292		○
ハピネス診療所	559-0082	○	
春山皮膚科クリニック	553-4112		○
松原医院	553-6700	○	○
南川げんきクリニック	554-8835	○	○
やまかわ内科クリニック	564-1488	○	○

自転車用ヘルメットの購入費を補助します

4月に施行された道路交通法の一部改正により、自転車利用者の乗車用ヘルメットの着用が努力義務化されました。自転車利用時の事故は、頭部の外傷が最も多く、さらに乗車用ヘルメットを着用していない場合の死亡リスクは着用時と比べ2倍以上高くなっています。安全に自転車を利用するためにヘルメットの購入補助制度をご活用ください。

▶対象 申請日時時点で本市に住民登録している方で、10月1日以降に3,000円以上(税込)の補助対象の自転車用ヘルメットを購入した方

▶補助対象のヘルメット 新品で、SGマーク、JCFマーク、CEマーク(EN1078の標記があるもの)、GSマーク、CPSCマークの安全基準を満たすもの、またはこれに相当する安全基準を満たしているもの(例: ASTM、SNELLなど)

▶補助額 2,000円の行田商店共通商品券を交付します。(1人につき1回限り)

▶必要書類 申請書兼請求書(交通対策課で配布または市ホームページからダウンロード可)

- ・購入したヘルメットの安全基準マークが確認できる写真または購入したヘルメットの保証書や取扱説明書など安全基準の確認ができる書類の写し
- ・領収証など購入日、購入額、購入店舗が分かる書類
- ・本人確認書類の写し(マイナンバーカード、運転免許証など)

▶申請方法 必要書類を、持参、郵送または行田市電子申請・届出サービスのいずれかの方法により同課へ提出してください。【郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市交通対策課

▶問い合わせ 同課交通安全グループ(内線284)



敬老祝賀式典を開催しました

9月2日、「みらい」文化ホールで敬老祝賀式典が行われました。当日は、敬老模範家庭2世帯および金婚夫婦160組の方々表彰され、行田市長から表彰状と記念品が贈呈されました。

また、式典後は、忍小学校吹奏楽部ならびに落語家の春風亭柳太郎さんによるアトラクションが行われ、会場は大いに盛り上がりました。



菅野邦男さん、晴代さん(金婚夫婦代表受領)



忍小学校吹奏楽部による演奏

市内在住の高齢者の状況(9月1日現在)

- 最老年齢…【男性】105歳 【女性】107歳
- 100歳以上…62人(男性7人、女性55人)
- 75歳以上…13,403人(男性5,545人、女性7,858人)
- 65歳以上…25,736人(男性11,551人、女性14,185人)
- 高齢化率(65歳以上の方の割合)…32.80パーセント

▶問い合わせ 高齢者福祉課高齢福祉グループ(内線223)

第25回障がい者(児)スポーツレクリエーション大会を開催します

- ▶日時 11月18日(土)午前10時～午後0時15分(午前9時30分から受け付け)
- ▶場所 行田グリーンアリーナ
- ▶内容 風船バレー、卓球バレー、ボッチャ、STT、フライングディスクなど
- ▶対象 市内在住・在勤・在学の障がい者(児)
- ▶参加費 無料
- ▶持ち物 運動しやすい服装、タオル、上履き
- ▶その他 当日のボランティアを募集しています。協力していただけの方は10月31日(火)までに行田市社会福祉協議会(☎557-5400)へお申し込みください。
- ▶申し込み 福祉課で配布している参加申込書に必要事項を記入の上、10月31日(火)までに直接同課へ提出してください。
- ▶問い合わせ 同課障がい福祉グループ(内線258)【FAX】554-6701

埼玉県最低賃金が改定されました

10月1日から埼玉県最低賃金は、時間額1,028円(引き上げ額41円)となりました。

埼玉県最低賃金は、賃金の最低限度を定めるもので、年齢や雇用形態に関係なく、パートや学生アルバイトを含め、県内の事業場で働く全ての労働者に適用されます。使用者も、労働者も、賃金額が1時間当たり1,028円以上かどうか必ず確認しましょう。

▶問い合わせ 埼玉労働局労働基準部賃金室☎048-600-6205

手話奉仕員養成講習会(入門)を開催します

手話は「目」で見て理解する言葉です。手の形や位置、表情で伝え合う「手話」は、日本語とはまた違った楽しさがあります。手話奉仕員養成講習会に参加して、手話を学んでみませんか。

- ▶日時 11月7日(火)・9日(木)・14日(火)・16日(木)・21日(火)・28日(火)・30日(木)、12月5日(火)・12日(火)・14日(木)・19日(火)・21日(木)、令和6年1月11日(木)・16日(火)・23日(火)・25日(木)・30日(火)、2月1日(木)(全18回)午後7時～9時
- ▶場所 中央公民館第1学習室
- ▶対象 初めて手話を学ぶ方、手話に興味がある方
- ▶定員 20人(定員を超えた場合は抽選)
- ▶受講料 3,300円(テキスト代)
- ▶申し込み 10月27日(金)午後5時までに電話または二次元コードを読み取り、必要事項を入力の上送信
- ▶問い合わせ 行田市社会福祉協議会☎557-5400



令和5年度第3回行田市人権教育講座 人権啓発映画『あの日のオルガン』上映会

- ▶日時 11月8日(水)午後1時30分～3時30分(午後1時開場)
- ▶場所 「みらい」文化ホール
- ▶作品内容 太平洋戦争末期、戸越保育所の主任保母・板倉楓は、園児たちを空襲から守るため、親元から遠く離れた疎開先を模索していた。大切な命を未来へつなぐことを願い、強い信念で時代を切り拓いていった感動の実話である。(出演：戸田恵梨香、大原櫻子、佐久間由衣、三浦透子、橋爪功、林家正蔵、夏川結衣、田中直樹他)
- ▶対象 市内在住・在勤の方
- ▶定員 500人(入場整理券が必要)
- ▶入場料 無料
- ▶主催 行田市教育委員会、行田市人権教育推進協議会
- ▶申し込み 10月10日(火)から生涯学習スポーツ課で入場整理券配布※なくなり次第終了
- ▶問い合わせ 同課☎556-8319

市報「ぎょうだ」は公共施設や郵便局などでも配布しています

市報「ぎょうだ」は自治会を通じて各世帯に配布するとともに、市役所本庁舎、各公民館、図書館、VIVAぎょうだなどの公共施設の他、郵便局や一部のコンビニエンスストアなどでも配布しています。

一方で、自治会未加入の方で、高齢や障害などにより、配布場所まで足を運ぶことができず、市ホームページを閲覧することができない場合は、郵送による配送サービスを行っています。

本サービスを希望される方は、広報広聴課までご相談ください。

▶問い合わせ 同課(内線318)

2024年(令和6年)版埼玉県民手帳を販売します

60年以上県民の皆さんに愛されている商品で、埼玉県の観光情報をはじめ、テレホンガイドや路線図、県内対象施設で使用できる「ちょっ得」パスポートなど生活に便利な情報が満載の手帳です。今年は新しくコバトンカラーが発売されます。

▶販売期間 10月13日(金)～12月15日(金)午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)※在庫がなくなり次第、販売終了となります。

▶販売場所 広報広聴課

価格	規格	表紙色	備考
600円(税込み)	14×9cm	ネイビー	<ul style="list-style-type: none"> • 月間予定表：升目式(2023年版と同様) • 表紙カバー：差し込み式
		コバトンラベンダー	

▶問い合わせ 同課統計グループ(内線322・319)



大木華子氏が教育委員会委員に任命されました

9月定例市議会で同意を得て、教育委員会委員として大木華子氏(中央)が新たに任命されました。

▶問い合わせ 教育総務課総務グループ ☎556-8311



大木 華子氏

柿沼隆司氏が固定資産評価審査委員会委員に選任されました

9月定例市議会で同意を得て、固定資産評価審査委員会委員として柿沼隆司氏(長野)が選任されました。

▶問い合わせ 固定資産評価審査委員会(監査委員事務局内・内線324)



柿沼 隆司氏

島田清子氏が公平委員会委員に再任されました

9月定例市議会で同意を得て、公平委員会委員として島田清子氏(忍)が再任されました。

▶問い合わせ 公平委員会(監査委員事務局内・内線324)



島田 清子氏

令和6年度 学童保育室の入室受け付けを開始しました

- ▶入室期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日
- ▶対象 保護者の就労などにより、昼間常時留守となる家庭の小学生
- ▶申請書類の配布および受付期間 10月2日(月)～31日(火)
- ▶配布場所 学童保育室または子ども未来課※市ホームページからダウンロード可
- ▶受付場所 入室を希望する学童保育室(受付時間は月～金曜日の午後2時～6時※祝日を除く)
- ▶注意
 - ・現在学童保育室を利用している場合も申請が必要です。
 - ・入室決定は申し込み順ではありません。お子さんの学年や保護者の勤務状況などを審査し、入室の必要性が高い方から決定します。

▶保護者の就労における入室基準

児童の学年	勤務終了時間	月の平均勤務日数
1年生	午後3時以降	12日以上
2～4年生	午後3時以降	15日以上
5～6年生	午後4時以降	15日以上



▶学童保育室一覧

学区	名称	場所	電話番号	学区	名称	場所	電話番号
忍小	忍第一学童保育室(中・高学年中心)	忍小学校校舎内	556-1139	北小	北第一学童保育室(低学年中心)	北小学校体育館内	553-3040
	忍第二学童保育室(低学年中心)	忍小学校敷地内	556-0402		北第二学童保育室(中・高学年中心)	北小学校校舎内	556-7219
南小	南第一学童保育室(低学年中心)	南小学校校舎内	556-6666	桜ヶ丘小	さくら第一学童保育室(低学年中心)	桜ヶ丘小学校敷地内	552-0556
	南第二学童保育室(中・高学年中心)	南小学校敷地内	552-0577		さくら第二学童保育室(中・高学年中心)	桜ヶ丘小学校校舎内	
西小	西第一学童保育室(低学年中心)	西小学校南校舎内	556-1143	太田小	太田学童保育室	太田小学校校舎内	554-2448
	西第二学童保育室(中・高学年中心)	西小学校北校舎内	579-5347	泉小	泉太井学童保育室	泉小学校敷地内	554-5808
東小	東第一学童保育室(中・高学年中心)	東小学校校舎内	554-3750	太井学童保育室	太井保育園敷地内	556-5340	
				東第二学童保育室(低学年中心)	東小学校敷地内	556-5231	埼玉小
	見沼小	南河原小	南河原学童保育室	南河原小学校校舎内	557-3331		
		下忍小	下忍学童保育室	下忍小学校敷地内	556-8840		
見沼小	見沼学童保育室	見沼小学校校舎内	557-5430				

▶問い合わせ 同課子ども・子育てグループ(内線262)

地域包括ケアフォーラム 「口から食べられる」は若さの秘訣 今日からできるオーラルフレイル対策“口腔機能低下対策”

長らくマスク生活が続いたことにより、口腔内の乾燥や口の周りの筋力低下などさまざまな弊害が危惧されます。その状態を放置したり、適切な対応を行わなかったりすると「オーラルフレイル」という、噛んだり、飲み込んだり、話したりするための口腔機能が衰えた状態になり、食事量の減少による低栄養状態や話す機能の低下による対人交流の減少など、心身機能の低下(フレイル)を引き起こす可能性があります。

「若さ」と「元気」を持ち続けるために、オーラルフレイル対策について学んでみませんか。

- ▶日時 11月9日(木)午後1時30分～3時(午後1時から受け付け)
- ▶場所 「みらい」文化ホール
- ▶内容 オーラルフレイルの要因、対応策、ブラッシング指導、口腔体操
- ▶講師 松井毅さん(行田市歯科医師会副会長、松井歯科医院院長)、手島敦子さん、柏原延江さん、渡辺瞳さん(北埼玉歯科医師会在宅歯科医療推進窓口担当、歯科衛生士)
- ▶定員 500人(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶問い合わせ 高齢者福祉課地域包括ケアグループ(内線278)



令和6年度 私立幼稚園の入園児の募集を開始します

市内の私立幼稚園では、特色ある保育内容と子どもの年齢に合わせたカリキュラムを用意しています。また、長時間保育や夏休み中の預かり保育なども実施しています。詳しくは、各幼稚園へお問い合わせください。

- ▶募集年齢 【2年保育】平成31年4月2日～令和2年4月1日生まれのお子さん
【3年保育】令和2年4月2日～令和3年4月1日生まれのお子さん
【4年保育】令和3年4月2日～令和4年4月1日生まれのお子さん
- ▶願書の配布 10月15日(日)から各幼稚園
- ▶受付開始 11月1日(木)※受付日や受付時間など、詳しくは各園にお問い合わせください。
- ▶願書の提出先 入園を希望する幼稚園



名称	所在地	電話番号
老本幼稚園	旭町16-38	553-2771
行田幼稚園	富士見町2-27-5	554-5169
富士見ヶ丘幼稚園	駒形1-9-7	556-7494
ホザナ幼稚園	本丸11-20	555-2301

名称	所在地	電話番号
まつたけ幼稚園	門井町2-19-9	554-7348
南河原幼稚園	南河原777-2	557-0234
やなぎ幼稚園	渡柳563-3	559-1001

▶問い合わせ 各幼稚園

令和6年度 保育施設の入所受け付けを開始します

- ▶入所時期 令和6年4月
- ▶対象 保護者の就労などにより、保育の必要のある乳幼児
※利用に当たっては、市から保育の必要性の認定を受ける必要があります。
- ▶申請書類の配布開始日 10月2日(月)
- ▶配布場所 子ども未来課(市ホームページからダウンロード可)、市内認可保育施設
- ▶受付日時 10月2日(月)～31日(火)午前8時30分～午後4時30分※土・日曜日、祝日を除く
【休日受付】10月22日(日)午前8時30分～11時30分
※11月1日(木)以降に申請書類を提出した方は、期限までに提出をした方の入所選考を行った後の選考対象となりますので、あらかじめご了承ください。



▶受付場所 子ども未来課

▶市内認可保育施設一覧

名称	所在地	電話番号
認可保育所(対象年齢：0歳児～5歳児)		
若葉保育園	行田11-10	556-2797
和光保育園	佐間3-20-3	556-2503
白鳩保育園	駒形2-7-7	554-5221
ホザナ保育園	荒木1590-1	559-1543
太井保育園	棚田町1-58-10	556-5340
小羊チャイルドセンター	若小玉3547-1	556-7753
太田保育園	藤間510-3	559-3644
埼玉保育園	埼玉4595-1	559-2433
持田保育園	城西4-3-4	556-5456
長野保育園	長野1-34-5	553-3177
南河原保育園	南河原851	557-3234

名称	所在地	電話番号
認定こども園(保育部分の対象年齢：0歳児～5歳児) (教育部分の対象年齢：満3歳～5歳児)		
行田こども園※1	荒木4961	557-2943
やごうこども園※1	谷郷2-5-1	554-5752
地域型保育事業所(対象年齢：0歳児～2歳児)		
たけのこ保育室	門井町2-17-7	553-0378
長澤家庭保育室	駒形2-11-11	554-2539
あゆみ保育園	棚田町1-50-1	553-5277
こどものみらい保育園	行田9-25	598-7035
きらめきの森保育園	渡柳563-3	559-1001

※1 認定こども園の教育部分の入園については、各施設へ直接お問い合わせください。

▶市外の保育施設を希望する場合(希望する保育施設に1つでも市外の保育施設が含まれる場合)

本市から希望する保育施設のある市町村へ協議しますので、事前に子ども未来課へご相談いただき、当該市町村の締め切り日の1週間までに申請書類を同課へ提出してください。なお、市町村ごとに受付期間が異なるため、詳細は当該市町村へ直接お問い合わせください。

▶注意事項

- ・現在入所が保留になっている方や保育施設の転園を希望する方も、新たに申請が必要です。
- ・入所申し込み前に、お子さんと一緒に希望する保育施設の見学を行ってください。なお、見学の前にはあらかじめ保育施設に連絡してください。

▶その他 年度途中の入所は、入所希望月の前月10日を申込締切日としていますが、令和6年3月入所の申込締切日は、令和6年1月31日(木)となりますので、ご注意ください。

▶問い合わせ 同課子ども・子育てグループ(内線257・263)

埼玉県芸術文化祭 2023 地域文化事業 三方領知替 200 年記念 第 75 回行田市文化祭を開催します

展示部門

日 時	場 所	参加団体または内容
11月16日(木)～19日(日)午前9時～午後4時 ※19日は午後3時まで	産業文化会館ホワイエ	行田市工芸協会カリタスS41、行田市写真連盟、行田市書道人連盟、美布の会、行田美術会
	産業文化会館管理棟2階	行田絵手紙あおい会、行田フラワーデザイン協会、行田市俳句連盟
11月17日(金)～19日(日)午前9時～午後4時 ※19日は午後3時まで	産業文化会館管理棟1階玄関ロビー	行田市華道会
10月31日(火)～11月13日(月)午前9時～午後4時 ※13日は午後3時まで	郷土博物館	行田市菊花連絡協議会(第49回行田市菊花展)
11月24日(金)～26日(日)午前9時～午後4時 ※24日午後1時～4時、26日は午後3時まで	埼玉公民館	さきたま盆栽会(秋の盆栽展)

大会・発表部門

催し名(団体名)	日 時	場 所	費 用
囲碁大会(行田市碁楽会)	11月18日(土) 午前9時～午後5時	中央公民館 第1・第2学習室	参加費1,500円 ※当日受け付け
茶席(行田市茶道会)	11月19日(日) 午前10時～午後3時	コミュニティセンター みずしろ2階茶室、大広間	茶券代1,000円(茶券取り扱いは長谷川☎556-2038)
ステージ発表 (行田日本舞踊連盟) (行田邦楽協会)	11月23日(木) 午後2時開演 (午後1時30分開場)	「みらい」文化ホール	観覧無料

- ▶主 催 埼玉県、埼玉県教育委員会、行田市、行田市教育委員会、行田市文化団体連合会、埼玉県芸術文化祭実行委員会、(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
- ▶主 管 埼玉県芸術文化祭行田市実行委員会
- ▶そ の 他 行田市将棋連盟の「将棋大会」は、中止となりました。
- ▶問い合わせ 埼玉県芸術文化祭行田市実行委員会事務局(生涯学習スポーツ課内) ☎556-8319

三方領知替 200 年記念 第 65 回”浮き城のまち行田” 駅伝競走大会参加チームを募集します

- ▶日 時 12月3日(日)午前8時10分開会(午前7時から受け付け) ※雨天決行
- ▶場 所 総合公園
- ▶種目・参加資格
【3,000m コース】
一般男子の部、高校男子の部、中学生男子の部
【1,150m コース】
地区体育協会の部、一般男子・女子の部、高校女子の部、中学生女子の部、小学生男子・女子の部(市内在学または市内のスポーツ団体に所属している小学4年生以上)
- ▶参加規程 1チーム正選手5人、補欠2人まで
- ▶参加費 1チーム1,000円(保険料など) ※チーム代表者説明会時にお支払いください。
- ▶主 催 行田市体育協会
- ▶申し込み 市ホームページから申し込み用紙をダウンロードし必要事項を記入の上、10月2日(月)～31日(火)直接・Eメールで生涯学習スポーツ課または直接行田グリーンアリーナに提出してください。
【Eメール】 shou-spo@city.gyoda.lg.jp
※行田グリーンアリーナは10月10日(火)・23日(月)休館
- ▶問い合わせ 同課 ☎556-8336

第 36 回企画展 馬に祈りをのせて

馬は古くから人と共に生きてきた動物です。かつては行田でも、身近なところで馬に出会うことができました。本展覧会では生業や信仰、娯楽の中で人と馬がどのように関わり、また人々が馬にどのような思いを寄せてきたのか、さまざまなジャンルの資料から探っていきます。



ハヤグリーヴァ立像
(馬の博物館所蔵)

- ▶期 間 10月28日(土)～12月10日(日) ※月曜日と11月24日(金)は休館
- ▶開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
- ▶場 所 郷土博物館企画展示室
- ▶入 館 料 【大人】200円 【大学・高校生】100円 【小・中学生】50円
※団体割引あり

公開講演会「絵馬の起源を探る—古代史研究と民俗資料—」

- ▶日 時 11月26日(日)午後2時～3時30分
- ▶場 所 同館講座室
- ▶講 師 川尻秋生さん(早稲田大学文学学術院文化構想学部教授)
- ▶定 員 80人(先着順)
- ▶申し込み 10月18日(水)午前9時から電話または行田市電子申請・届出サービスにより同館



展示解説会

- ▶日 時 11月5日(日)・11日(土)・19日(日)・25日(土)、12月3日(日)
※いずれも午後2時から3時
で同内容
- ▶場 所 同館企画展示室
- ▶そ の 他 申し込み不要
- ▶問い合わせ 同館 ☎554-5911

令和5年度 中央公民館実用講座受講生を募集します

	講座名	日 時	場 所	内 容	講 師	定員 (先着順)	持ち物など
①	ストレッチヨガ講座	10月26日(木)・11月9日(木) 午前10時～正午	レクリエーション室	どなたでもいつでも始められ、無理なく続けられるヨガを体験します。	根岸智子さん	20人	動きやすい服装、ヨガマットまたはバスタオル
②	実用筆ペン講座	11月1日～22日の毎週水曜日(全4回)午前10時～正午	第2学習室	生活に役立つ筆ペンの書き方を基本から学びます。	美蓮さん(彩書家)	20人	筆ペン
③	未就学児ダンス講座	10月29日(日)・11月5日(日) 午前10時～10時45分	レクリエーション室	楽しくダンスを習い、表現力・体力・リズム感を身につけます。	新井梓さん	10人	動きやすい服装、運動靴
④	小学1・2・3年生ダンス講座	10月29日(日)・11月5日(日) 午前11時～11時45分		音楽に合わせてダンスを行い、リズム感、表現力を養います。		20人	
⑤	小学1・2・3年生英会話講座	12月2日～23日の毎週土曜日(全4回)午前10時～正午	第2学習室	学校で習う英語ではなく、会話できる英語を楽しく学びます。	篠崎奈緒さん	20人	筆記用具
⑥	若年層向け「資産形成」講座	11月25日(土) 午前10時～正午	第1学習室	資産運用の基礎知識を学び、仕組みを理解し、効率的な運用を考えます。	明治安田生命講師	100人	筆記用具

- ▶場 所 中央公民館
- ▶対 象 市内在住・在勤の方 ※③は3～6歳ぐらいの未就学児、④および⑤は小学1～3年生
- ▶受 講 料 無料
- ▶そ の 他 重複申し込み可
- ▶申し込み 10月4日(水)午前9時から直接、電話、行田市電子申請・届出サービスのいずれかの方法により同館
※⑥は申し込み不要
- ▶問い合わせ 同館 ☎556-2649



ストレッチヨガ講座



実用筆ペン講座



未就学児ダンス講座



小学1・2・3年生
ダンス講座



小学1・2・3年生
英会話講座

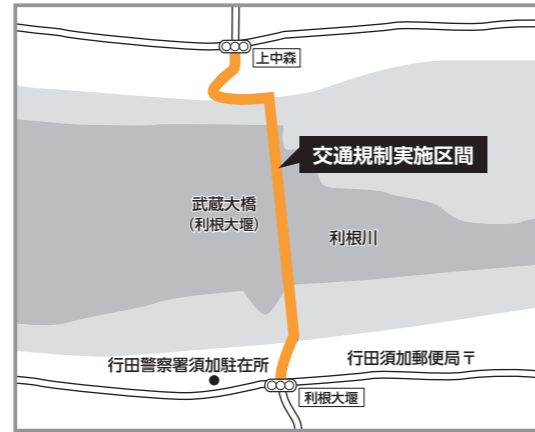


利根大堰の耐震補強工事による交通規制を行います

利根導水総合事業所では、利根大堰(武蔵大橋)の耐震補強工事を行います。それに伴い、次の時期、交通規制を行いますので、迂回や利用時間帯の変更などにご協力をお願いします。

なお、規制箇所には交通誘導員を配置しますので、歩行者や自転車は交通誘導員の案内に従い、通行してください。

- ▶ **期 間** 【夜間通行止め】11月1日(水)～26日(日)および令和6年1月5日(金)～3月10日(日)午後9時～午前5時
【片側交互通行】11月27日(月)～12月27日(水)午前9時～午後4時※日曜日を除く
- ▶ **問い合わせ** (独)水資源機構利根導水総合事業所 ☎557-1501



市営住宅の入居者を募集します(定期・随時)

定期募集(住宅困窮度判定による入居)

- ▶ **入居予定日** 令和6年2月1日(水)

住宅名	所在地	階数	募集戸数	規格	家賃の目安(月額)	
単身可	竹の花	桜町1-4-8	5階	1	2UDK	10,400円～22,400円
	小橋	谷郷3-5	1階	1	3DK	11,100円～33,300円
	荒木	荒木1077	1階	1	3DK	15,800円～33,900円
	中斉	長野3-12-35	3階	1	3DK	20,300円～43,100円

- ▶ **申し込み** 募集案内(申込書)に必要な事項を記入の上、必要書類を添えて11月1日(水)～30日(水)(消印有効)に郵送で埼玉県住宅供給公社熊谷支所

随時募集(電話申し込みによる先着順)

- ▶ **入居予定日** 【11月申し込み】令和6年2月1日(水) 【12月申し込み】令和6年3月1日(金)
- ▶ **募集住宅** ※U・2畳半程の納戸

住宅名	所在地	階数	募集戸数	規格	家賃の目安(月額)	
単身可	小橋	谷郷3-5	1	3DK	11,100円～33,300円	
			1	2UDK	11,100円～33,300円	
	佐間	佐間1-5-3	5階	1	3DK	14,000円～33,200円
	荒木	荒木1077	3階	2	3DK	15,800円～33,900円
	斎条	斎条501-1	3階	1	3DK	22,900円～47,200円
	斎条	斎条501-1	4階	1	3DK	22,900円～47,200円

- ▶ **申し込み** 11月1日(水)～12月28日(水)に電話で埼玉県住宅供給公社熊谷支所

▶ 主な応募資格

- ・市内に在住または在勤であること
- ・現に住宅に困っていること
- ・市税を完納していること
- ・申込者または同居者が暴力団員でないこと
- ・収入月額が158,000円以下(高齢者世帯、未就学児がいる世帯などは214,000円以下)

- ▶ **その他** ・募集案内(申込書)は11月1日(水)から営繕課、市役所本庁舎案内、南河原支所で配布します。
- ・応募資格、募集する住戸の詳細は募集案内(申込書)や市ホームページをご覧ください。
- ・定期募集と随時募集を同時に申し込むことはできません。

- ▶ **問い合わせ** 同公社熊谷支所 ☎577-6043

下水道事業受益者負担金をお支払いの方へ

第2期納期限 10月31日(火)

受益者負担金は、下水道供用開始となった時点で、使用の有無を問わず土地の面積に応じて賦課されます。この負担金の納付には便利な口座振替をご利用ください。また、期限内の納付が困難な場合は、納付相談をご利用ください。

なお、負担金賦課区域内の土地で売買・相続などにより受益者の変更があった場合は、下水道課までご連絡ください。

- ▶ **問い合わせ** 同課業務グループ ☎564-0303

公共下水道をご利用ください

接続のお願い

公共下水道は、各家庭や工場などから排出される汚水を集めて処理し、自然に戻すという大切な役割を果たす施設です。

公共下水道が利用できる地域にお住まいで、下水道にまだ接続されていない方は、できるだけ早く下水道へ接続するようにお願いします。接続工事については、行田市排水設備指定工事店にご相談ください。

ご利用ください 排水設備改造資金貸付制度

下水道への接続を促進するため、くみ取り式便所から水洗トイレへの改造や、浄化槽から下水道への切り替えなどの排水設備を改造する方に、無利子で工事費用の貸し付け(限度額50万円)を行っています。

この制度を利用される方は、行田市排水設備指定工事店を通して、工事着手前に申請してください。なお、ご不明な点は下水道課へお問い合わせください。

- ▶ **問い合わせ** 同課普及促進グループ ☎564-0303

'23彩の国実業団駅伝競走大会に伴い交通規制を実施します

11月3日(金)に彩の国実業団駅伝競走大会が開催されます。開催に伴い、午前9時30分から10時30分まで市内を通る国道17号の交通規制を行います。なお、選手の通過時間により、規制時間が前後する場合がありますので、ご了承ください。

- ▶ **注 意** 車両の乗り入れは極力避け、交通規制や迂回については警察官の指示に従ってください。

- ▶ **問い合わせ** 生涯学習スポーツ課 ☎556-8336



10月1日は浄化槽の日です 年1回定期水質検査を受けましょう

浄化槽は、微生物の働きにより、トイレなどから出た汚水をきれいにして水路や河川へ放流するための設備で、通常、庭先や駐車場の下に埋められています。地面に2、3個並んだマンホールのふたや空気を送る機器(ブローア)がある家庭では、この浄化槽を使用しています。

浄化槽を使用している方は年3～4回の「保守点検(機器の点検・調整や消毒薬の補充)」、年1回の「清掃(浄化槽の内部にたまった固形物などの引き抜き)」の他に、年1回の「定期水質検査」の受検が法律により義務付けられています。定期水質検査は、浄化槽からの放流水などをチェックして、浄化槽が十分に浄化機能を発揮しているかを検査する健康診断のようなものです。検査結果は、使用している方と行政機関に通知されます。また、必要に応じて行政機関から保守点検業者にも通知され、普段の維持管理に生かされます。

現在、家庭からの生活排水が川の汚濁原因の7割以上を占めています。浄化槽を安心して使い、地域の水環境を良好に保つために、知事指定検査機関の(一社)埼玉県浄化槽協会、または契約している保守点検業者・清掃業者に連絡し、定期水質検査を必ず受けるようにしましょう。

▶ 定期水質検査の手数料(非課税)

- 【10人槽以下(家庭用浄化槽)】5,000円
- ※11人槽以上は同協会まで問い合わせてください。

- ▶ **問い合わせ** 同協会法定検査部 ☎501-5707



ご利用ください 国の教育ローン

「国の教育ローン」は、日本政策金融公庫が提供する高校、大学などへの入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子さん1人につき350万円以内を固定金利(年2.25パーセント※令和5年10月2日現在)で利用でき、在学期間内は利息のみの返済とすることができます。

詳しくは、日本政策金融公庫ホームページをご覧ください。なるか、コールセンターへお問い合わせください。

- ▶ **問い合わせ** 教育ローンコールセンター ☎0570-008656または ☎03-5321-8656

納期のお知らせ（10月分）

普通徴収（納付書や口座振替で納めていただく方）

- 市県民税・・・・・・・・・・3期
- 国民健康保険税・・・・・・・・4期
- 後期高齢者医療保険料・・・・・・・・4期
- 介護保険料・・・・・・・・・・4期

納期限 10月31日(火)

- 市税などの納付には、「安心！ 確実！ 便利！」な口座振替をご利用ください。
- 納付の相談は随時窓口で実施しています。

▶問い合わせ 税務課（内線236・237）

特別徴収（年金からあらかじめ差し引かれる方）

10月支給の年金から差し引きます。

- ①市県民税
- ②国民健康保険税
- ③後期高齢者医療保険料
- ④介護保険料

- ▶問い合わせ
- ①税務課（内線231）
 - ②保険年金課（内線271）
 - ③保険年金課（内線227）
 - ④高齢者福祉課（内線277）

各種相談（10月15日～11月14日）

相談	場所	期日	時間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館2階会議室	10月24日(火)	※予約は10月2日(月)から 午前9時30分～正午	地域活動推進課(内線252)
		11月9日(木)	※予約は10月16日(月)から 午後1時30分～4時	
行政機関に対する意見・要望	商工センター201研修室	10月16日(月)	午前10時～午後3時	
消費生活多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時30分～正午 午後1時～3時30分	消費生活センター(内線495)
相続、遺言、離婚、日常生活の困り事	忍・行田公民館	10月21日(土)※予約制	午後1時～5時	埼玉県行政書士会埼玉支部 ☎564-0104
	VIVAぎょうだ	11月8日(火)※予約制	午後1時～4時	
夫婦関係・DVなど(予約制) ※女性相談員対応	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※土曜日は市内在住の方を対象に電話相談も受け付けます。	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
人権	地域交流センター	11月8日(火)	午後1時30分～3時30分	人権推進課(内線221)
税務(予約制)	関東信越税理士会行田支部(市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付けは毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の午前10時30分～午後3時30分	午後1時～4時	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
夜間の納付相談	市役所	毎週火曜日(祝日を除く)	午後5時15分～7時	税務課(内線236・237)
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	10月17日(火)、11月7日(火)・14日(火)	午後5時15分～7時	水道課 ☎553-0131

特設行政相談会を開催します

10月16日(月)～22日(日)は、総務省の定めた「行政相談週間」です。市では、これに伴い次のとおり特設会場を設置し、同省関東管区行政評価職員と共に相談を受け付けます。

- ▶日時 10月16日(月)午前10時～午後3時
- ▶場所 商工センター201研修室
- ▶内容 年金や医療保険、生活保護、雇用、道路(国道)など、主に国の行政の仕事について「分からない」「説明に納得できない」「処理が間違っているのではないか」といった苦情や意見、要望を受け付けます。
- ▶行政相談委員 河野恭男さん、富田祐子さん、風間祥一さん

定例行政相談

主に国の行政機関に関する苦情や意見、要望などを聴き、その解決や実現を図っています。

- ▶日時 毎月第3月曜日午後1時30分～3時30分
- ▶場所 産業文化会館第1会議室

行政苦情110番

総務省関東管区行政評価局でも相談を受け付けています。
【電話】0570-090110
【FAX】048-600-2336

- ▶問い合わせ 地域活動推進課くらし安心(相談)グループ(内線252)

市税の納め忘れはありませんか

市では、「納税コールセンター」を設置して、電話で市税などの納付確認と納付の呼び掛けを行っています。納付が遅れると、督促状などを発送するために、多くの経費(税金)が掛かります。

市税の納期内納付に、ご理解とご協力をお願いします。

- ▶注意 納税コールセンターでは、金融機関名や口座番号を聞いたり、口座を指定して振り込みを依頼したりすることはありません。不審な点がありましたら電話を切り、税務課へお問い合わせください。

口座振替をご利用ください

市税は口座振替で納付できます。安心・確実・便利な口座振替をぜひご利用ください。市内金融機関または市役所で申し込みできます。

コンビニヤスマホ決済アプリで納付できます

市税はコンビニエンスストアやスマートフォン決済アプリで納付できます。休日・夜間、時間を問わずに納付できますので、ぜひご利用ください。

なお、納期限を過ぎた納付書など、取り扱いができない場合がありますので、ご注意ください。

納税相談はお早めに

病気や失業などのやむを得ない特別な事情により納付が困難な方は、早めにご相談ください。また、通常業務時間内に来庁できない方のために、次のとおり納税・相談窓口を開設していますので、ご利用ください。

休日夜間 納税・相談窓口の開設

- ▶休日 毎週日曜日の午前8時30分～正午
- ▶夜間 毎週火曜日の午後5時15分～7時※祝日を除く
- ▶場所 税務課
- ▶問い合わせ 同課(内線236・237)

県収入証紙での手数料の支払いがキャッシュレスになります

埼玉県収入証紙は、12月31日に販売が終了し、令和6年3月31日で利用できなくなります。これに伴い、運転免許の更新やパスポート申請の際などに、県証紙で支払う手数料は、10月2日(月)からキャッシュレス決済による支払いが可能になります。

窓口にお越しになる際は、あらかじめ当該窓口のある行政機関のホームページなどでキャッシュレス決済開始日および利用できる決済手段をご確認ください。

なお、これまで手数料を県証紙で支払っていた手続きについては、原則として現金での支払いができなくなります。クレジットカードや電子マネーなどのキャッシュレス手段をご用意ください。

詳細は、県ホームページ(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a1201/shoushi/kyassyuresu.html>)をご覧ください。

- ▶注意 国の「収入印紙」とは異なります。
- ▶問い合わせ 会計課(内線206)

県北総合相談センター出張法律相談会

- ▶日時 10月18日(水)、11月15日(水)いずれも午後1時30分～4時30分
- ▶場所 上柴公民館小会議室2(深谷市上柴町4-2-14・3階キララ上柴内)
- ▶相談内容 相続、遺言、登記、債務整理、成年後見、不動産の名義変更など
- ▶相談方法 面談相談(1組1時間、要予約)
- ▶相談料 無料
- ▶主催 埼玉司法書士会
- ▶申し込み 各日1週間前までに電話で総合相談センター ☎048-838-7472
- ▶問い合わせ 同会事務局 ☎048-863-7861

▼問い合わせ 環境課 ☎556-9530

さしあげます

▷ベビーベッド ▷雛人形セット ▷動力ミシン(三相) ▷苗箱
▷防犯用電話自動応答録音アダプター ▷乗馬マシン ▷エコバッグ
▷壁掛用ヘアドライヤー ▷ローラーポール

ゆずってください

▷自転車(大人用) ▷睡蓮鉢 ▷小型車椅子 ▷着付用練習ボディ
▷扇風機 ▷高枝切りばさみ ▷トースター ▷ビデオデッキ
▷血圧計 ▷二眼レフカメラ

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制となりますので、紹介後は、本人同士で話し合いの上、無償で品物の受け渡しを行ってください。

なお、登録期間は3カ月です。登録受け付けの際、写真を提供していただける方は、その旨を申し出てください。

不用品情報(無料)

高齢者のインフルエンザ予防接種

- 接種期間** 10月20日(金)～令和6年1月31日(木)
- 対象** 次のいずれかに該当し、接種を希望される方(インフルエンザの予防接種は義務ではありません)
- ①接種日現在65歳以上の方
 - ②接種日現在60歳以上65歳未満の方で心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方
- 接種回数** 1回
- 自己負担金** 1,000円(生活保護受給世帯の方、特定中国残留邦人などで支給給付を受けている方は免除)
- 持ち物** 自己負担金、健康保険証など生年月日と住所を確認できるもの、対象②の方は身体障害者手帳、生活保護受給世帯の方は受給者証、特定中国残留邦人などで支給給付を受けている方は本人確認書類
- 注意**
- ・医療機関に必ず予約してください。
 - ・市外での接種を希望される方は、予約前に健康づくり課へご連絡ください。

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
赤井胃腸科	553-2233	行田協立診療所	556-4581	野口産婦人科	556-4292
荒木医院	559-3102	行田総合病院	552-1111	ハピネス診療所	559-0082
池畑クリニック	556-2295	行田中央総合病院	553-2000	古田整形外科医院	553-5221
石井クリニック	555-3519	栗原医院	556-2272	松原医院	553-6700
いわね内科クリニック	554-1313	小林内科医院	552-0362	南川げんきクリニック	554-8835
加藤内科医院	556-3253	さかつめ内科医院	553-5202	やまかわ内科クリニック	564-1488
川島胃腸科	553-0001	たけうち呼吸と内科のクリニック	553-7700		
河本耳鼻咽喉科	555-2626	なすクリニック	550-4000		
行田岡田医院	557-2311	根本医院	555-1261		

がんワンストップ電話相談

- 相談日時** 10月11日(水)・24日(火)、11月9日(木)・21日(火)、12月5日(火)・20日(木)、令和6年1月10日(水)・23日(火)、2月7日(水)・20日(火)、3月6日(水)・19日(火)午後6時15分～8時15分 ※受け付けは午後7時45分まで
- 内容** 看護師や医療ソーシャルワーカー、両立支援促進員など複数の専門職による、働くがん患者の治療と仕事の両立を支援するための相談会
- 対象** 県内在住・在勤の就労中のがん患者(休職中の方を含む)
- 費用** 無料
- その他** 対面相談も行っています。会場など、詳しくは県ホームページをご確認ください。
- 申し込み・問い合わせ** 電話、Eメールまたは県ホームページで県疾病対策課 ☎048-830-3651 [Eメール] a3590-06@pref.saitama.lg.jp



10月1日から11月30日まで麻薬・覚醒剤乱用防止運動を実施します

麻薬、覚醒剤、大麻、危険ドラッグなどの薬物乱用は、健康を害する大変危険なもので、自分の人生だけでなく、家族など周りの人たちの人生までも狂わせてしまいます。特に大麻は、「体に害がない」などの誤った情報で若者を中心に乱用が増加しています。薬物の誘いには、きっぱりはっきり断りましょう。薬物乱用は1回でも「ダメ。ゼッタイ。」です。

正しい知識を身に付け、薬物乱用を根絶しましょう。薬物でお困りの方は、ご相談ください。

▶問い合わせ 加須保健所 ☎0480-61-1216 または県業務課 ☎048-830-3633

忍城のパープルライトアップを行います

毎年11月12日～25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」週間です。期間中、女性に対する暴力根絶運動のシンボルであるパープルリボンにちなみ、忍城を紫色にライトアップします。

皆さんでライトアップを楽しみながらドメスティック・バイオレンスについて考えてみましょう。なお、女性に対する暴力をなくす運動の詳細は、内閣府男女共同参画局のホームページをご覧ください。

- ▶日時 11月12日(日)～25日(土) 午後5時～10時
- ▶問い合わせ VIVA ぎょうだ ☎556-9301



子どもの健康

- 赤ちゃんクラス**(申し込み不要)
- 日時** 10月17日(火)午前9時30分～11時
- 内容** お子さんの体重測定や育児相談
- 対象** 4カ月未満のお子さんとその保護者
- 離乳食(初期)教室**(要申し込み)
- 日時** 10月18日(水)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
- 対象** 4～6カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)
- 離乳食(中期)教室**(要申し込み)
- 日時** 10月19日(木)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
- 対象** 7～8カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)
- 乳幼児相談**(要申し込み)
- 日時** 10月24日(火)午前9時30分～11時30分
- 対象** 就学前のお子さんとその保護者

- 乳幼児健診など**
- 事業名** 4カ月児健診、離乳食(初期)教室、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診
- その他** 対象者には通知します。転入されたお子さんと、前住所地で受診していない方は健康づくり課にご連絡ください。

おとなの健康

- 健康相談**(要申し込み)
- 日時** 10月23日(月) ※時間は申し込みの際にお知らせします。
- 場所** 保健センター
- 内容** 保健師、栄養士、歯科衛生士による食事、生活習慣、歯の健康についての相談

在宅医療窓口

- 「病気があがるが、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき**
- ・行田市在宅医療・介護連携支援センター ☎553-2003
- ・相談時間 午前9時～午後5時 ※土・日曜日、祝日、年末年始を除く
- 「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき**
- ・在宅歯科医療推進窓口 ☎080-1391-8020
- ・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く) ※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

みんなの保健室

問い合わせ 健康づくり課(保健センター内)
長野2-3-17 TEL:553-0053 FAX:555-2551

休日急患診療

休日や祝日の急な病気やけがのときは次の医療機関をご利用ください。

期日	医療機関名	電話番号
10月15日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
10月22日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
10月29日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
11月3日(金)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
11月5日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
11月12日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111

診療時間 午前10時～午後5時

診療科目 内科、小児科、外科

※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせてください。

#7119 (365日24時間対応)

病院に連れて行こうか迷ったときや受診できる医療機関を知りたいときの全国共通ダイヤルです。また、県では、「埼玉県AI救急相談」を実施しています。
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0703/aikyukyu.html>

赤ちゃんの夜泣き改善プロジェクト

- 日時** 10月25日(火)午前10時30分～正午
- 内容** オンラインミーティングアプリ[ZOOM]によるお子さんの自分で寝られる力を育みぐっすり眠れる状態を目指す講習会とグループ相談会
- 対象** 市内在住の6カ月～1歳11カ月の乳幼児の保護者
- 参加費** 無料
- 共催** 行田市、ピジョン、Lullaby(ララバイ)
- 申し込み** 10月19日(木)までに二次元コードを読み取り、必要事項を入力の上送信



ぎょうだの会社を ローズアップ!!

松坂屋建材株式会社

若い世代の育成を通じて地域貢献を



会社プロフィール

代表取締役 小澤 照章

【事業内容】 建築資材の販売、内装工事、リフォーム工事、エクステリア工事など

【所在地】 向町 26-22

今回は、建築資材の販売や内装・エクステリア工事など建築工事を総合的に手掛ける松坂屋建材株式会社を紹介いたします。同社は、昭和41年に創業。当時は、建築資材の販売を主軸としていましたが、大型ホームセンターなど建築資材を取り扱う事業所が増加したことを背景に、平成10年から建物などの工事業に特化し、現在では売り上げの約8割を占めています。主に建物内部の天井・床・壁を仕上げる「内装工事」、ユニットバスの入れ替えやトイレ改修などの「リフォーム工事」、門やフェンス、駐車場など外構全般の「エクステリア工事」を請け負う同社では、ヒアリングからアフターケアまでを自社で一括して行っていることにより、配慮の行き届いた、きめ細やかなサービスを提供しています。また、工事内容に応じた専門社員がおり、豊富な知識と経験で迅速かつ丁寧な作業を行っています。「長く建築資材の卸売りをしているため、工事の材料を自社で調達することができます。他社に比べ材料費が安

くなるだけでなく、特殊なものや高品質なものなど多様な建築材料の使用が可能です」と代表取締役の小澤照章さんは同社の強みを話します。同社では「プロ意識の向上」を図るため、社員全員が建築士や施工管理技士などの国家資格を取れるよう、教材代、受験費用の負担や勉強に必要な時間を提供するなどの支援をしています。また、若い職人を社員として迎え入れ、将来を見据えた人材育成にも力を入れています。今後について、小澤さんは「地域に必要とされる企業を目指したい。そのためこれからお客様理想を『適正な工法、適正価格に基づいた施工』によって実現させていきます。また、技術者の高齢化が深刻な問題となっている今日、若い世代に技術継承をしていくこともわが社の重要な役割だと考えています」と語ってくれました。地域に必要とされる「プロ集団」として、これからも同社は多くの方の「暮らしを彩るお手伝い」を続けていくことと決まっています。

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課(内線318)までお寄せください。

私の作品

俳句

鬼灯の街うが如く藪の中
長野 牧 努

闇に咲き闇に散りゆく火花かな
門井町 宮田 淑尚

またひとり杖を頼りの盆の客
小見 三宅 典之

ふるさとの穴子の便り法華山
富士見町 江利川敏夫

孟蘭盆会声なき父母の声を聞く
藤原町 斎藤雄次郎

終戦日父の背中灸の跡
持田 二瓶 弘子

活けられて風を欲しがる秋桜
棚田町 川鍋 幽覚

山門の影に秋立つ阿弥陀仏
旭町 大川 恵子

夏休み孫は縦横成長す
大川 恵子

一椀の茶に心足る秋日和
荒木 藤田 栄之

なすきゅうりご先祖さまの足となる
和田 小林 博矣

新豆腐胃の腑にやさし術後かな
持田 中野 華泉

見送りのわが影照らす宵の月
忍 大澤 由子

一袋の新米どんと届きたり
長野 鎌田 昇

それぞれの胡弓の音色風の盆
矢場 島田 健治

腰曲げて人と見紛ふ案山子かな
門井町 江原つとむ

朝にしか生きる場所なし猛残暑
埼玉 田口 麗湖

無花果や好みし妣の顔つかぶ
門井町 塚原 武夫

(三沢 一水 選)

○俳句応募方法 一人3句以内。毎月末日(必着までに、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、はがき・封書で広報広聴課。なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。

来て! 見て! 図書館

行田市立図書館 開館時間：午前9時～午後7時
 佐間 3-24-7 休館日：10月2日・10日・16日・23日・30日・31日
 TEL：556-4227 31日・11月6日・13日
 FAX：555-3770 ※休館日の図書返却はブックポストをご利用ください。

第8回 図書館まつりを開催します

▶日時 10月28日(土)午前10時～午後4時
 ▶場所 図書館(「みらい」内と屋外でも一部実施)
 ▶内容

- ①雑誌リサイクル市 午前10時～午後4時
不要になった雑誌を1冊50円で販売します。
- ②移動図書館車「よきり号」「たびりん号」の見学
午前10時～午後4時(雨天中止)
- ③折り紙のへや 午前10時・午後2時
折り紙でいろいろな作品を作りましょう。
- ④図書館ぐるっと探検 午前10時30分～
普段入ることのできない秘密の本棚に案内します。

やってみよう!ビブリオバトル

みんなで集まってお気に入りの本の魅力を紹介し、最後に読みたくなった本を投票してチャンプ本を決めるビブリオバトルを開催します。

▶日時 10月28日(土)午後2時～4時
 ▶場所 中央公民館レクリエーション室
 ▶対象 小学5年生～中学3年生
 ▶定員 10人(先着順)
 ▶持ち物 お気に入りの本1冊
 ▶申し込み 10月18日(水)までに2次元コードによる電子申請、直接、電話のいずれかの方法で図書館

秋の読書週間特別映画会

▶日時 11月3日(金)午後1時30分(午後1時10分開場)
 ▶場所 「みらい」映像ホール
 ▶作品名 「すみっこぐらし～青い月夜のまほうのコ～」(上映時間64分)
 ▶定員 70人(先着順)

市民リサイクル文庫

不要になった本を、読みたい方に提供する「市民リサイクル文庫」を開設します。不要な本(雑誌を除く)がありましたら、次の期間内に図書館にお持ちください。

▶期間 11月1日(水)～8日(水)
 ▶場所 図書館入口

行田 歴史系譜 355

資料がかたる 行田の歴史 55

新たな殿様・松平忠堯から領国へのメッセージ 『農民教諭書』『教諭三章』の読み聞かせ

“読み聞かせ”という場面に合わせて、返り字を少なくし仮名文字を多く使っている『教諭三章』本文(郷土博物館蔵)

文政6年(1823)末、忍入封を果した松平忠堯とその家臣団は忍城周辺の新領国の統治に向けて動き出します。城郭の受け取りと同様に、領内村々の概況や統治に関する記録・引き継ぎ書類は、幕府役人を介して前忍藩主の阿部家から受け渡されます。しかし、その後の統治方針の決定は新藩主の専権事項でしたので、そこに松平家の独自性が現れていきます。

その縮矢ともいえるのが、領民に対して発布された『教諭三章』です。この書物は農民が生活の中で心掛けるべき事柄を、①父母家族への孝行、②家業に励むこと、③法度を守ること、以上の三章を通じて教諭する内容で、本来は桑名藩時代の明君・松平忠和が考案したものでした。忠和の実家は紀州徳川家であり、同家当主から8代將軍となった徳川吉宗時代に成立した『農民教諭三章』の影響を多分に受けた書物でもあります。

書物の成立から年月を経た忍・桑名・白河の三方領知替の翌年2・3月、松平家の郡奉行・代官は忍藩領の村々を訪れ、割役名主や各村の名主を集めて、『教諭三章』を声に出して読み聞かせています。同書を御家に伝わる教諭書として国替後も再活用したのです。また、松平家が徳川家康の系譜を引くことを強調する『神君御教訓一章』という書物も合わせて流布させていきました。

このように、国替の直後、模範的な農民生活の指針とともに、神君家康から血統・松平姓・三葉葵紋を受け継ぐ松平下総守家の由緒が領民たちのもとへ届けられることになったのです。184年間の長きにわたり続いた阿部家時代に替わり、松平下総守家が新たな忍藩主として領民に受け入れられるための、強いメッセージを必要としていた当時の状況が伝わってきます。

(郷土博物館 澤村怜薫)

25 2023.10 市報 ぎょうだ 24



9/18 MON 秋の全国交通安全運動出発式

カインズ行田店駐車場で令和5年秋の全国交通安全運動出発式が開催され、行田交通安全協会や行田地区安全運転管理者協会など9団体が一堂に介しました。

埼玉県の重点目標は「自転車乗車時のヘルメット着用促進」と「横断歩道における歩行者優先の徹底」。式典では、行田署の一日警察署長に委嘱された行田市観光大使でお笑いタレントの鳥居みゆきさんが、若手署員と寸劇を交えながらヘルメット着用を促す講演を行い、会場を盛り上げました。

式の後には、カインズ行田店の入り口で反射リストバンドが入った交通安全啓発品の配布が行われ、訪れた人たちに事故防止を呼び掛けました。



9/16 SAT 10/15 SUN レガシー 武門の遺産

郷土博物館で三方領知替200年 行田市・桑名市・白河市友好都市締結25周年記念合同企画展「武門の遺産」一徳川家を支えた忍・桑名・白河一が開催されています。

3市の巡回展として白河市で始まり、9月16日から本市で展示がスタート。この日は、3市の学芸員による、刀剣や具足などの武具の他、書状、工芸品などの展示物の解説が行われました。3市の「おたから」を一目見ようと多くの方が訪れ、それぞれの地で育まれた歴史の遺産の品々に見入っていました。

なお、本企画展は、10月15日(日)まで同館で開催されています。詳しくは市報「ぎょうだ」9月号または市ホームページをご覧ください。



9/18 MON フードフェスティバル2023

行田商工会議所と南河原商工会による「フードフェスティバル2023うまかんべ横丁 in 忍城バスターミナル駐車場西側芝生広場」が開催されました。

昨年に続いて行われたこのイベントには、市内の飲食店やキッチンカーなど18店が集結。訪れた人たちは、おいしい匂いと魅力的な商品に目移りしつつ、各店舗が提供する自慢の味を堪能していました。



8/25 FRI 五十嵐達郎さんが行田市長を表敬訪問しました

市内在住の五十嵐達郎さんが内閣総理大臣杯第65回全国空手道選手権大会の一般男子個人組手で優勝し、その報告のため市役所を訪問しました。

令和3・4年度は準優勝に終わった同大会で、今年度は悲願の優勝を手にすることができたとの報告を受けた行田市長からは、「今後も高い目標に向かって技術を磨き、さまざまな大会で栄冠を勝ち取ってください」と激励の言葉が贈られました。



9/3 SUN 行田市民水泳大会

行田市民プールで行田市水泳連盟主催の行田市民水泳大会が開催されました。

小学生から高齢者まで、平泳ぎや自由形など81部門に125人が出場。チームごとに参加したリレーでは、保護者や仲間の声援を受けた選手らが熱いレースを展開し、タイムを競い合いました。



8/20 SUN ソフトテニス大会

総合公園庭球場で行田市ソフトテニス連盟による「第50回市長杯争奪ソフトテニス大会」が開催され、一般男子66ペア、一般女子24ペアが出場しました。

サーブやボレーなどそれぞれの得意なプレーでポイントを取り合いながら、白熱した戦いを繰り広げる選手たち。試合が終わった後は、勝ち負けにかかわらず笑顔で互いの健闘をたたえ合い、会場からは大きな拍手が沸き起こりました。

講座・教室・講演

認知症サポーター養成講座・認知症相談会

認知症サポーター養成講座

- ▶日時 10月25日(水)午後1時30分～3時
- ▶場所 VIVAぎょうだ
- ▶内容 認知症についての基本的な知識、認知症の方への適切な対応方法、相談機関などを学ぶ。
- ▶対象 市内在住・在勤・在学の方
- ▶定員 45人(先着順)
- ▶その他 受講終了後にはサポーターの証として、「オレンジリング」と「埼玉県認知症サポーター証」を配布
- ▶用 直接または電話で地域包括支援センター緑風苑(須加1563) ☎557-3611(月～金曜日)

認知症相談会

- ▶日時 ①10月25日(水)午後3時～4時②11月20日(月)午後1時30分～2時30分
- ▶場所 ①VIVAぎょうだ②産業文化会館
- ▶内容 幅広い知識を有する専門職が、認知症に関するさまざまな相談に応じる。また、参加者同士で日常の介護生活の悩みや相談事を語り合う。
- ▶その他 個別相談を希望される場合は申し込みが必要。10月25日については、認知症相談会のみ参加も可。
- ▶用 直接または電話で地域包括支援センター緑風苑

いずれも

- ▶参加費 無料
- ▶持ち物 筆記用具
- ▶用 高齢者福祉課(内線278)

第101回行田光友会写真展

- ▶日時 10月13日(金)～15日(日)午前9時～午後5時(15日は午後4時まで)
- ▶場所 コミュニティセンターみずしろギャラリー
- ▶用 同会代表大澤 ☎557-2452

平和展YES!PEACE 戦時の時代資料展

- ▶日時 10月3日(火)～11月30日(木)午前9時～午後3時※土・日曜日、祝日を除く
- ▶場所 熊谷商工信用組合行田支店(天満3-16)
- ▶内容 戦時中の資料やすごろく、かるた、雑誌などの展示
- ▶用 栗原 ☎090-1535-4460

CALENDAR展

- ▶期間 10月31日(火)まで
- ▶時間 午前9時～午後4時※土・日曜日、祝日を除く
- ▶場所 JR行田駅前郵便局(壱里山町13-2)
- ▶内容 美人画カレンダーや日めくり暦など昭和レトロコレクションの展示
- ▶用 栗原 ☎090-1535-4460

お天気フェア2023

- ▶日時 10月29日(日)午前10時～午後3時※予備日11月12日(日)
- ▶場所 熊谷地方气象台(熊谷市桜町1-6-10)
- ▶内容 施設見学、天気実験他
- ▶対象 おおむね小学生以上
- ▶参加費 無料
- ▶その他 来場者用の駐車場はありません。
- ▶用 熊谷地方气象台 ☎521-7911

第20回北埼玉地区 人権フェスティバル

- ▶日時 10月21日(土)午前9時30分～正午
- ▶場所 「みらい」文化ホール
- ▶内容 ブルボンヌさんによる「男らしさ、女らしさより自分らしさが社会を変える～LGBT・男性・女性とは～」をテーマにした講演会、小・中学生による人権作文の発表や人権標語の展示、集会所や隣保館利用者の作品展示など
- ▶入場料 無料
- ▶主催 北埼玉地区人権フェスティバル実行委員会
- ▶用 人権推進課(内線221)

WFPチャリティーウォーク (渡良瀬遊水地・三県境)

- ▶日時 11月10日(金)午前10時～正午(午前9時30分集合)
- ▶集合場所 道の駅かぞわたらせ(加須市小野袋1745-1)
- ▶内容 群馬県・栃木県・埼玉県をまたぐ県境や秋の渡良瀬遊水地を散策する。
- ▶定員 50人(先着順)
- ▶参加費 100円
- ▶用・用 10月4日(水)～11月7日(火)に電話で行田協立診療所菊池 ☎556-6755

歌と舞の饗宴

- ▶日時 11月5日(日)午後2時開演(午後1時30分開場)
- ▶場所 長光寺(須加4621)
- ▶曲名 荒城の月、朧月夜、平城山、初恋、縄文の祈り、月の光他
- ▶出演 田中利幸、神舞司美鳥、安在人美、田中淳子、長緒鬼無里
- ▶入場料 3,000円
- ▶用・用 11月4日(土)までに電話で田中 ☎556-0503

行田市防犯のまちづくり・暴力追放市民大会

- ▶日時 10月18日(水)午後2時開演(午後1時15分から受け付け)
- ▶場所 「みらい」文化ホール
- ▶内容 地域安全功労者表彰、行田市地域安全推進連絡協議会須加支部による防犯活動事例発表、柳家小団治さんによる防犯落語、行田警察署による防犯講演
- ▶対象 市内で防犯活動をしている方、防犯活動に興味のある方
- ▶入場料 無料
- ▶主催 行田市防犯協会
- ▶共催 行田市、行田警察署、行田市暴力排除推進協議会
- ▶その他 大会終了後、遊技業防犯協力会による大抽選会があります。
- ▶用 同協会 ☎553-3531

第23回ものづくり大学「碧蓮祭」

- ▶日時 10月28日(土)・29日(日)午前10時～午後5時(29日は午後4時30分まで)
- ▶場所 ものづくり大学(前谷333)
- ▶内容 各研究室企画展示、各種ものづくり体験教室、特設ステージ、子ども向けイベント、花火の打ち上げ他※花火の打ち上げは28日のみ(午後6時開始)
- ▶その他 詳しくは同大学ホームページをご覧ください。
- ▶用 同大学 ☎564-3817(土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時)

県立行田特別支援学校 文化祭「スマイルまつり」

- ▶日時 10月28日(土)午前10時～正午
- ▶場所 県立行田特別支援学校(長野4235)
- ▶内容 ステージ発表、作品展、作業頒布会
- ▶用 同校 ☎554-3302

ハロウィンの衣装をつくろう

- ▶日時 10月28日(土)午前10時30分～11時30分
- ▶場所 児童センター
- ▶内容 ハロウィンの仮装用衣装を作る。
- ▶対象 幼児～小学生(未就学児は保護者同伴のこと)
- ▶定員 20人(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶持ち物 はさみ、のり、サインペン
- ▶用・用 10月21日(土)までに二次元コードを読み取り必要事項を入力し送信するか、直接または電話で同センター ☎554-5706



イベント

日本遺産展示「行田足袋の色々」

- 行田では、昔ながらの白足袋だけでなく、洋装に合うようなさまざまな種類の足袋が作られています。このたび、10月8日の「足袋の日」にちなみ、それらを集めて展示します。現代の行田足袋の数々をご覧ください。
- ▶日時 10月7日(土)～11月5日(日)午前10時～午後4時
- ▶場所 日本遺産ガイダンスセンター(行田5-15 足袋蔵まちづくりミュージアム2階)
- ▶入館料 無料
- ▶用 文化財保護課 ☎553-3581

北彩タウン情報 ～でかけませんか となりまち～

羽生市 第12回「世界キャラクターさみっとin羽生」

- ▶日時 11月11日(土)・12日(日)午前10時～午後3時
- ▶場所 イオンモール羽生東側駐車場(羽生市川崎2-281-3)、下川崎公園(羽生市下川崎511)
- ▶内容 キャラクターたちが大集合します。
- ▶問い合わせ 世界キャラクターさみっとin羽生実行委員会事務局(羽生市観光プロモーション課内) ☎048-560-3119

加須市 KAZOLING PHOTO RALLY 2023

- ▶期間 10月1日(日)～11月10日(金)
- ▶内容 期間中にラリーポイントに設定された加須市内外の名所や店などを自転車で巡り、「ラリーポイントと自転車が一緒に写っている写真」を一定数集めた方に抽選で賞品をプレゼント
- ▶その他 抽選参加方法や賞品などは、加須市ホームページをご覧ください。
- ▶問い合わせ 加須市観光振興課 ☎0480-62-1111



広告

広告

金子兜太記念 秩父鉄道の俳句

- ▶ **募集作品** 秩父鉄道や沿線風景などを題材とした俳句
- ▶ **応募規定** ①秩父鉄道の各駅に設置している規定の用紙を使用すること、②規定の用紙1枚につき3句までとし、一人3枚まで応募可、③応募作品は未発表のものに限る、④規定用紙には必要事項を漏れなく記載すること
- ▶ **応募方法** 12月8日(金)(必着)までに郵送で秩父鉄道整備促進協議会事務局※郵送料は応募者負担【郵送】〒360-8601 熊谷市宮町2-47-1 秩父鉄道整備促進協議会事務局(熊谷市企画課内)
- ▶ **入賞選考** 選者は内野修さん(NHK学園俳句講座講師、埼玉新聞「埼玉俳壇」選者)。特選3句、入選10句、佳作30句とし、それぞれ賞品を贈呈(入賞句の数は変更になる場合あり)
- ▶ **発表** 令和6年3月ごろに入賞者に通知する他、入賞句を秩父鉄道各駅に掲示予定
- ▶ **その他** 応募作品の著作権は、同協議会に帰属します。
- ▶ **問い合わせ** 同協議会事務局(熊谷市企画課内) ☎524-1111・内線529)

埼玉県地球温暖化防止推進員

県では、地域における地球温暖化防止普及活動の担い手である「埼玉県地球温暖化防止活動推進員」として、令和6年4月から2年間、活動していただける方を募集しています。
詳細は県ホームページ(<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/suishinin.html>)で確認の上、11月30日(木)までにご応募ください。
▶ **問い合わせ** ☎048-830-3033

行政書士無料相談会

- ▶ **日時** 10月25日(水)午後1時15分～4時30分、11月15日(水)午前9時30分～11時30分、12月20日(水)午後1時15分～4時30分
- ▶ **場所** 商工センター 404研修室 ※11月は403研修室
- ▶ **相談内容** 埼玉県行政書士会の行政書士が、創業、事業運営、事業承継、建設業などの許認可申請、遺言、相続、契約書、内容証明などの相談に応じる。※要予約
- ▶ **問い合わせ** 電話で同会理事小林 ☎507-3010

募集

陸上自衛隊 高等工科学校生徒

- ▶ **【一般試験】**
- ▶ **受付期間** 10月1日(日)～令和6年1月5日(金)
- ▶ **試験日** 【一次試験】令和6年1月13日(土)または14日(日)【二次試験】令和6年1月25日(木)～28日(日)のうち1日
- ▶ **【推薦試験】**
- ▶ **受付期間** 10月1日(日)～12月1日(金)
- ▶ **試験日** 令和6年1月6日(土)～8日(月)

いずれも
▶ **試験会場** 受付時にお知らせ
▶ **対象** 日本国籍を有する15歳以上17歳未満の男性で中学校を卒業または見込みの方
▶ **その他** 個別説明などの対応も可能です。試験日および試験会場は変更する場合があります。
▶ **問い合わせ** 防衛省自衛隊埼玉地方協力本部熊谷地域事務所 ☎522-4855

アイムヒア2023 生きづらさを抱えた人たちの集い

- ▶ **日時** 10月28日(土)午前11時～午後3時
- ▶ **場所** 牧禎舎(忍1-4-11)
- ▶ **内容** 【午前】トークセッション～ひきこもり経験者の思い～
【午後】参加者交流会
- ▶ **対象** 閉じこもってしまっている方、人と話すのが苦手な方、誰かとつながりを持ちたい方など生きづらさを抱えた方やその家族、支援者など
- ▶ **定員** 30人
- ▶ **参加費** 無料
- ▶ **主催** NPO法人にりん舎(ひきこもりの方などへの支援団体)
- ▶ **共催** 行田市、行田市社会福祉協議会
- ▶ **その他** 予約不要。会場の出入り自由。お気軽にご参加ください。
- ▶ **問い合わせ** 田口 ☎080-6570-1734

「職業的自立」に悩む方およびご家族のための利用説明会

- ▶ **日時** 10月28日(土)、11月25日(土)、12月23日(土)いずれも午後1時30分～5時(個別対応)
- ▶ **場所** 深谷若者サポートステーション(深谷市西島4-2-61ウエストビル2階)
- ▶ **内容** 専門家による個別相談やセミナー、企業での職場体験を通して就労につなげるサポートなど
- ▶ **対象** 15～49歳の働いていない方
- ▶ **参加費** 無料
- ▶ **持ち物** 筆記用具
- ▶ **主催** 深谷若者サポートステーション(厚労省委託事業)
- ▶ **問い合わせ** 各開催日の1週間前までに電話で深谷若者サポートステーション ☎577-4727



スポーツ

令和5年度 行田市民秋季卓球大会

- ▶ **日時** 11月23日(木)午前9時開会
- ▶ **場所** 行田グリーンアリーナ
- ▶ **種目** 団体戦【男子】1部・2部【女子】1部・2部※3ダブルス方式で1チーム3人以上(1試合で1人2回出場可、同一ペアの出場不可) ※参加チーム数により、1部・2部を統合する可能性あり
- ▶ **対象** 市内在住・在勤・在学・在クラブ員で行田市卓球連盟に承認されている方
- ▶ **参加費** 1チーム4,000円※連盟未登録者の場合1チーム4,600円(高校生以下も同様)
- ▶ **その他** 申込後の参加費の返金不可。大会中に生じた事故などには、市の保険制度適用範囲を除き、一切の責任を負いません。
- ▶ **問い合わせ** 10月27日(金)午後7時までに住所、氏名、種目、連絡先を明記の上、郵送またはFAXで行田市民卓球大会受付事務局村松【郵送】〒361-0022行田市桜町3-17-14【FAX】553-2685
- ▶ **問い合わせ** 同事務局村松 ☎554-3851

相談

なんでも相談会 ～事業主、創業予定の方、この機会に悩みを解消！～

- ▶ **日時** 11月15日(水)午前9時30分～正午(融資は午後4時まで)
- ▶ **場所** 行田商工会議所会議室、商工センター 403研修室
- ▶ **内容** 創業や資金繰りなど経営に関するさまざまな悩みを専門家がアドバイスする。
- ▶ **費用** 無料
- ▶ **問い合わせ** 11月8日(水)までに電話で同会議所 ☎556-4111

熊谷高校同窓会 行田支部講演会

- ▶ **日時** 10月28日(土)午後3時30分開演
- ▶ **場所** ホテルガーデンパレス(熊谷市佐谷田3248)
- ▶ **演題** 「巨樹巡礼・樹種別日本の巨木」
- ▶ **講師** 木村忠夫さん(高9回卒・元日本通運理事)
- ▶ **入場料** 無料
- ▶ **問い合わせ** 熊谷高校同窓会行田支部事務局高橋 ☎090-2547-7612(午後8時まで)

秋のこども武道体験教室

- ▶ **日時** 11月1日～30日の毎週水・木曜日(全9回)午後5時～7時(水曜日)、午後7時～9時(木曜日)※23日を除く
- ▶ **場所** 行田グリーンアリーナ柔道場他
- ▶ **内容** 空手、キックボクシング、カンフーなどを学び、心と体の成長を目指す。
- ▶ **対象** 5歳以上
- ▶ **費用** 1,500円(保険料を含む)
- ▶ **問い合わせ** 武活道福田 ☎090-3594-9590

Patch英会話

- ▶ **日時** 11月5日～令和6年10月27日の日曜日(月3回)午後7時～9時
- ▶ **場所** コミュニティセンターみずしろ
- ▶ **内容** 生きたアメリカ英語を楽しく学ぶ
- ▶ **定員** 15人
- ▶ **受講料** 月額2,000円(高校生以下は無料)
- ▶ **問い合わせ** 10月31日(水)までに電話またはEメールで新井 ☎080-6703-0123【Eメール】mea.patchsensei0608superman@au.com

忠次郎蔵蕎麦打ち教室 第39期生(初級)

- ▶ **日時** 11月4日(土)午後2時30分～4時
- ▶ **場所** 忠次郎蔵(忍1-4-6)
- ▶ **内容** 日本遺産の構成資産である「忠次郎蔵」で蕎麦打ちの基本を習う。
- ▶ **定員** 16人(先着順)
- ▶ **参加費** 1,000円
- ▶ **持ち物** 三角巾、エプロン、持ち帰り用パック
- ▶ **主催** NPO法人忠次郎蔵
- ▶ **その他** 希望者には引き続き、中級・上級コースを用意
- ▶ **問い合わせ** 11月3日(金)までに電話またはホームページ(<http://chujiro.chu.jp>)で同法人 ☎556-9988(火～日曜日の午前10時～午後3時)

ターゲットバードゴルフ 初心者講習会

- ▶ **日時** 10月15日(日)午前10時～11時30分
- ▶ **場所** 総合公園野球場西側
- ▶ **内容** バドミントンの羽根をつけたゴルフボールを1本のゴルフクラブで打ち、速くのがごに入れるまでの打数を競う手軽に楽しめるスポーツの講習会
- ▶ **定員** 15人程度(先着順)
- ▶ **参加費** 440円(ボール代)※当日徴収
- ▶ **服装** 運動しやすい服装
- ▶ **主催** 行田市ターゲットバードゴルフ協会
- ▶ **後援** 行田市教育委員会
- ▶ **その他** 使用するクラブ、ボール、マットは用意します。
- ▶ **問い合わせ** 10月11日(水)までに電話で福田 ☎090-2410-0259



広告

広告

はじめまして



令和4年12月生まれのお子さんを募集します

- 10月2日(月)～31日(火)に電話またはEメールで広報広聴課(内線322) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、11月2日(休)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



令和4年10月生まれのおともだち



瀨川 雄介 (ゆうすけ)
 令和4年10月19日生まれ
 父・雄貴さん 母・有希さん
 「家族皆の癒しです♡
 大好き！」



荒井 映十 (えいと)
 令和4年10月6日生まれ
 父・寛さん 母・詩織さん
 「やんちゃな天使君、
 笑顔がありがとう！」



芹澤 咲那 (えな)
 令和4年10月8日生まれ
 父・大智さん 母・夏菜さん
 「いつもたくさんの笑顔を
 ありがとう！」



松本 凜音 (りお)
 令和4年10月26日生まれ
 父・史明さん 母・瞳さん
 「いつもニコニコ
 元氣と癒しをありがとう！」



中原 一嘉 (いちか)
 令和4年10月22日生まれ
 父・正史さん 母・裕美さん
 「日々喜びを感じ、
 健康でありますように！」



大野 将輝 (まさき)
 令和4年10月19日生まれ
 父・一樹さん 母・裕子さん
 「まーちゃんは、パパとママの
 宝物だよ。すくすく育ってね！」

市長コラム

— 新しい行田へ —

第1回「私がひと息つける場所」



行田市長 行田邦子

5月1日に市長に就任して5カ月が過ぎました。この間、各種団体の総会や懇談会、地域の夏祭りなどさまざまな行事で市民の皆さまとお会いし、直接お話をさせていただいていますが、これが私にとっては、新しい気付きや発見の連続です。毎日毎日、行田市のことを考えていると、行き詰まることも



あるのですが、そんな時、私がホッとひと息つける場所が、行田市郷土博物館です。

忍城の本丸跡地に位置する郷土博物館には、古代から現代まで行田の歴史と文化について、多くの実物資料が展示されています。行田市の人口規模で、これだけの充実した郷土博物館を有していることを誇りに思います。



郷土博物館の中で、特に私が好きな空間が2つあります。一つは、正面入口から常設展示室に向かうアプローチです。高い天井に、歴代忍城主の家紋の入った旗が飾られている壁。歩いていると気持ちが落ち着いてきます。もう一つは、常設展示室の「城下町のくらし～町のように」です。江戸時代の忍城・城下の地図と現代の地図を重ね合わせた模型を眺めていると時間が経つのを忘れてしまいます。

行田には、他にもホッとひと息つける場所がありそうですね。皆さんもお気に入りのスポットを探しに出掛けてみませんか。

※「行田歴史系譜」は、24ページへ移動しました。

今月の表紙

10月で行田はちまんマルシェは3周年を迎えました。毎週日曜日午前9時から正午まで、農産物やクラフト品、フードなどの販売をしています。

3周年を記念して10月はプレゼント企画やハロウィーンイベントを行います。お誘い合わせの上、ぜひお越しください。

ホームページ <https://www.city.gyoda.lg.jp>

IGZO GYODA PROJECT

市職員によるプロジェクトチーム「IGZO GYODA」では、動画を作成し、本市のさまざまな魅力をYouTube「ぎょうだ動画チャンネル」で配信しています。ぜひご覧ください。



環境にやさしい
 植物油インキ